

平成21年3月23日

## 福知山FM放送 平成20年度第6回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成21年1月27日(火) 午後6時～
2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地  
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム
3. 出席状況 総委員数 8名  
出席委員数 4名  
出席委員の氏名 大槻敦巳 委員  
田邊千佐子委員  
松田 規 委員  
溝尻憲章 委員  
放送事業者側出席者名  
代表取締役社長 松井喜久夫  
局長補佐 水寫孝彦
4. 議 題 1) 福知山FM放送局概況報告  
2) 放送番組全般に対するご意見  
3) 次回番組審議会の開催日時について  
4) その他
5. 議事の概況  
1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。  
2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役社長松井喜久夫が答申した。  
3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。  
4) その他、代表取締役社長松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。
6. 審議の内容  
1) 福知山FM放送局概況報告  
代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。
  - ・ 第18回福知山マラソン生中継「ライブで福知山マラソン」放送の件
  - ・ クリスマス特別番組放送の件
  - ・ 年末年始特別番組について

- ・ 福知山昔話スペシャル放送について
- ・ 福知山成美高校 選抜高校野球大会出場決定速報・インタビュー生放送の件
- ・ サイマル放送によって変化した点について
- ・ 緊急割り込み放送について

## 2) 放送番組全般に対するご意見

大槻委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

- (委員) パーソナリティの皆様も上達してきて地域性に富んだ放送となってきた。気になるところは福知山には地域特有のイントネーションがあり、CMの固有名詞などの発音に違和感を感じる部分がある。地域に合わせた方がより親しみが湧くのではないかと思う。
- (事務局) これは永遠のテーマであり、ベタベタの福知山弁でやるということも良いかもしれませんが。CMのイントネーションについては事前に広告主に確認して頂いていますのでご理解いただきたいと思います。
- (委員) イントネーションについてはラジオに親しむ習慣があまり無かったが、最近意識して聞くようになり、先日車で聞いていた時も懐かしい音楽が流れていて車庫に入ってからもしばらく聞いていたことがあった。
- (委員) 地域性という部分でいうならば、気温の話題や福知山の今の状況がずっと出てきたりするとホッとする部分がある。最近は積極的な営業活動をされていてコンクール会場などで情報提供を呼びかけておられた。福知山には文化的な素材がたくさんあるので、掘り起こしてうまく活用して頂ければと思う部分がある。
- (事務局) 福知山にある文化的な素材など全てを取材で出掛けて行って収録というわけにはいかないの、局まで持ち込んで頂くと有り難いと思います。素材を頂ければ後から編集して入れ込んだり作り上げることが出来ますので、ぜひ素材の持ち込みをお願いしたいと思います。
- (委員) マラソンの生中継の時は良い音で聞こえた。地域のいろんなイベントごとに放送されてFM放送も浸透してきたと思う。この春の高校野球についても地域では盛り上がりを見せているようで、ぜひFMでも取り上げてほしいと思います。

(事務局) 福知山の情報をどんどん出したいとは思っています。ぜひそういった情報があればお寄せいただきたいと思います。

3) 次回番組審議会の開催日時について

大槻委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、3月24日(火)に決定した。

4) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。大槻委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第6回番組審議委員会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成21年 3月23日

ホームページに掲載 平成21年 3月27日

9. その他

特になし